



平成 24 年 11 月 公 表

いちき串木野市財政事情

人 口 31,144 人

世帯数 12,315 世帯

(平成 22 年 10 月 1 日国勢調査)

1. まえがき

平成 23 年度の決算及び平成 24 年度の予算状況についてお知らせします。

市民の皆様には、この「財政事情」により昨年一年間に実施された事業等を今一度振り返り、財政事情を御認識いただくとともに、市政の推進に一層の御協力をお願いいたします。

2. 平成 23 年度一般会計決算状況

(単位：千円、%)

	歳 入	歳 出	差 引 額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
23 年 度	16,734,530	15,723,589	1,010,941	106,269	904,672
22 年 度	15,049,450	14,067,551	981,899	232,817	749,082
増 減 額	1,685,080	1,656,038	29,042	▲ 126,548	155,590
増 減 率	11.2	11.8	3.0	▲ 54.4	20.8

決算額は、歳入総額 167 億 3,453 万円(前年度比 11.2%増)、歳出総額 157 億 2,358 万 9 千円(前年度比 11.8%増)で、差引額 10 億 1,094 万 1 千円(繰越明許費繰越額 1 億 626 万 9 千円を含む)を翌年度に繰り越しました。

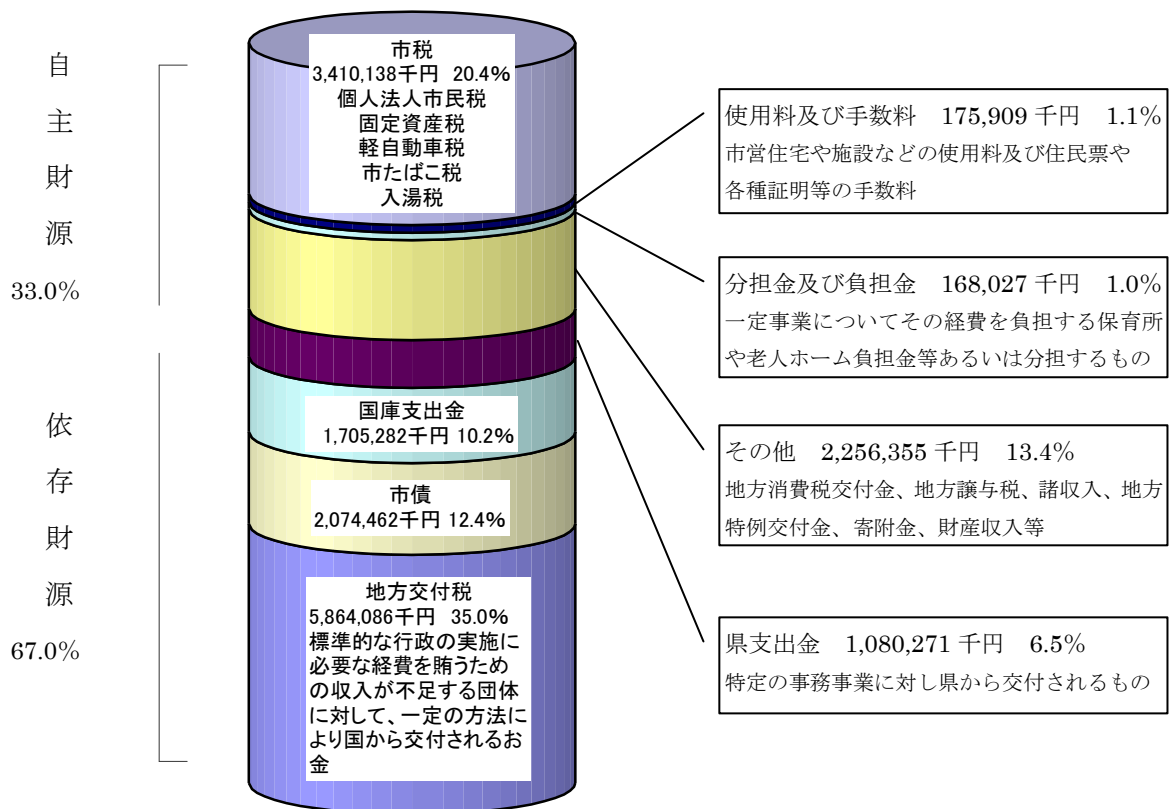
実質収支は 9 億 467 万 2 千円の黒字となりました。

【主な財政指標】

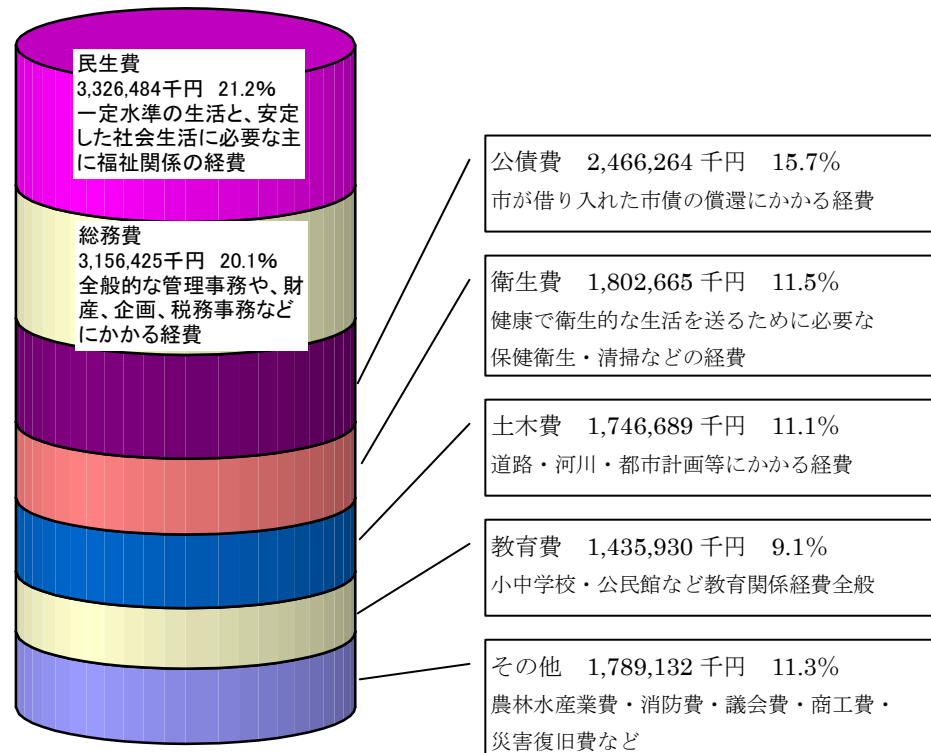
	23年度	22年度	差引	説 明
財政力指数	0.42	0.43	▲ 0.01	普通交付税の算定に用いた基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3ヵ年の平均で、高いほど財源に余裕があるとされる。
実質収支比率	9.7	8.2	1.5	標準財政規模に対する実質収支額の割合をいい、概ね3～5%が望ましいとされている。
経常収支比率	89.7	88.3	1.4	財政構造の弾力性を示す指標であり、人件費、公債費等の経常経費に、税、普通交付税等の経常的な一般財源が充当された割合で、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。
実質公債費比率	12.4	13.4	▲ 1.0	公債費比率に、公営企業会計の元利償還金への一般会計からの繰出金等を加味した起債制限等を行う指標。18%を超えると許可団体へ移行する。3ヵ年の平均値。
将来負担比率	65.5	91.0	▲ 25.5	損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、350%が早期健全化基準とされている。

財政力指数は前年度より低下したものの、実質公債費比率、将来負担比率はいずれも改善がみられました。しかしながら、持続可能な財政基盤を確立するために、一層の健全な財政運営に努めなければなりません。

歳入決算額 16,734,530千円

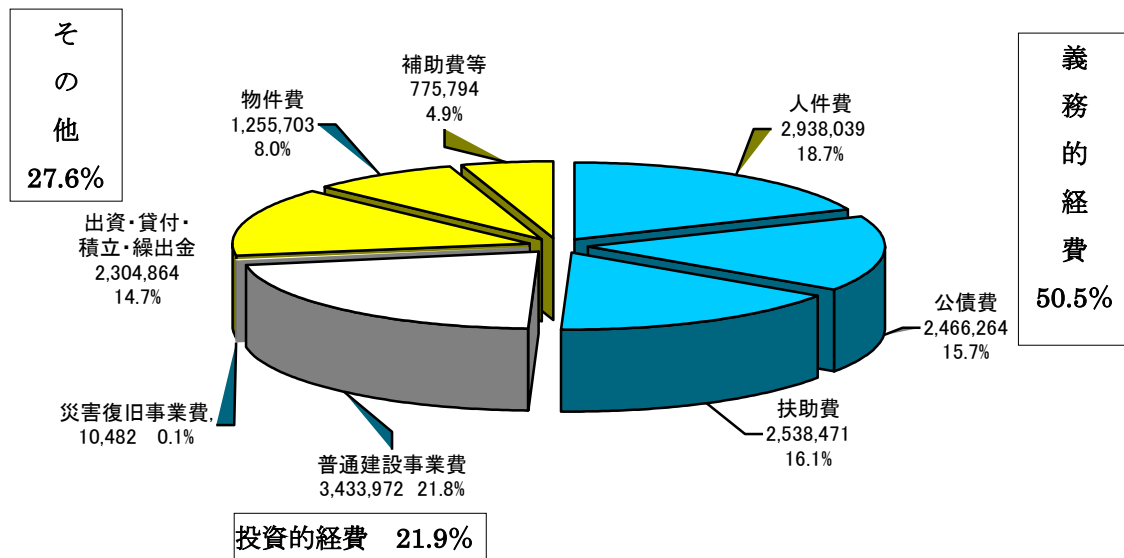


歳出決算額 15,723,589千円

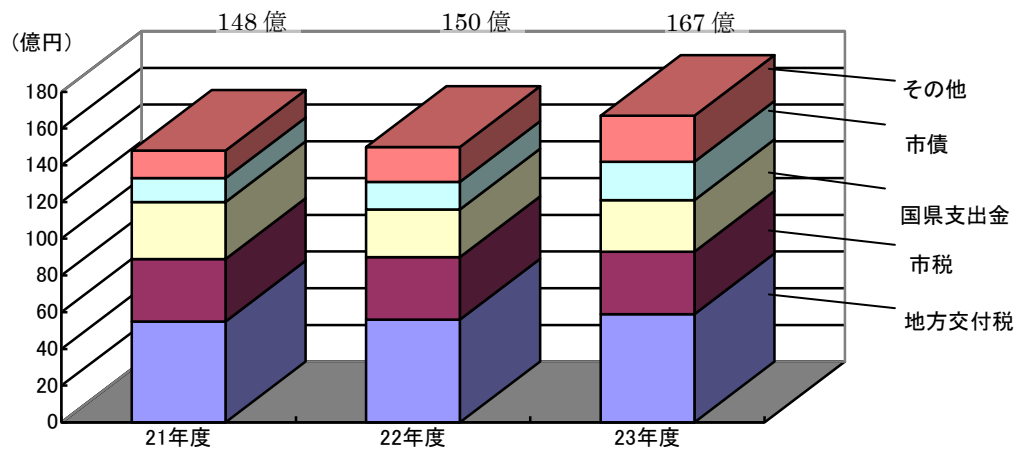


性質別歳出決算額

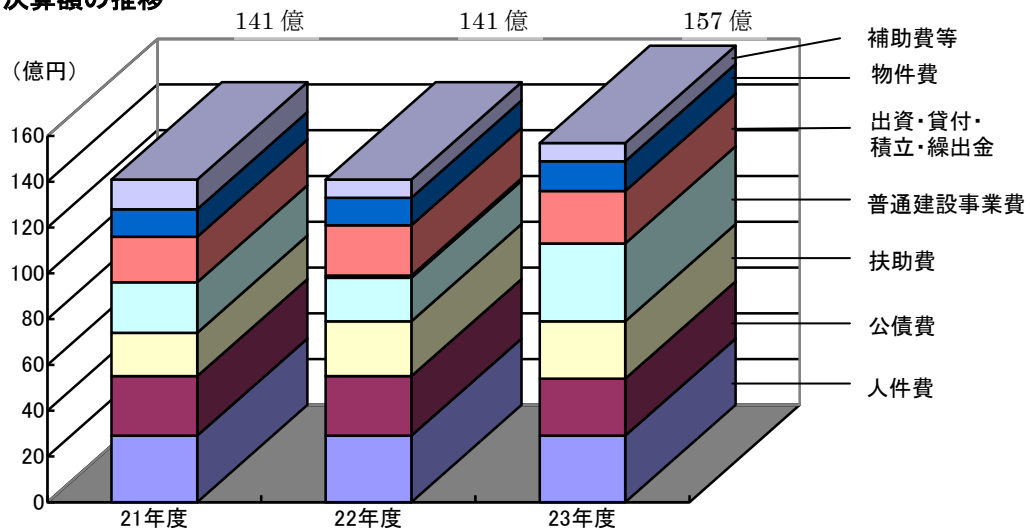
(単位：千円)



歳入決算額の推移



歳出決算額の推移



平成 23 年度決算の主要施策の概要

(単位:千円)

事業名	事業費	一般財源
○住民と行政とのパートナーシップによる『共生・協働のまちづくり』		
地区まちづくり協議会等補助事業	27,391	26,666
本浦地区交流センター建設事業	34,560	1,760
地区交流センター改修整備事業	18,799	3,899
いちき串木野出合いサポート事業	287	287
男女共同参画社会推進事業	202	202
行政改革推進事業	105	105
第一次総合計画後期基本計画策定事業	2,090	2,090
庁舎空調設備等改修事業	190,031	9,531
○健康で文化的な生活を営める『元気で安心できるまちづくり』		
一般廃棄物処理基本計画及び循環型社会形成推進地域計画策定事業	4,935	4,935
塵芥収集車購入事業	9,293	0
上水道単独事業	201,464	18,921
簡易水道単独事業	107,956	7,656
公共下水道事業	15,820	320
合併処理浄化槽設置補助事業	33,500	11,967
定住促進対策補助事業	9,286	9,286
町名等整備事業	8,949	9
消防施設・設備（消防ポンプ車・救急車）整備事業	37,232	0
消防施設・設備（救急・救助用資機材）整備事業	1,417	317
消防職員（団員）教育事業	2,456	2,456
原子力発電施設等周辺地域給付金加算事業	5,844	0
妊婦健康診査事業	21,529	15,793
子宮頸がん等予防接種支援事業	18,504	9,113
不妊治療費助成事業	1,246	1,246
未来の宝子育て支援金	12,330	12,330
子育て支援事業	1,934	0
高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定事業	1,445	1,445
障害者計画及び障害福祉計画策定事業	2,195	2,195
勤労青少年ホーム屋根外壁等改修事業	25,100	3,000
生活保護受給者就労支援事業	756	1
小・中学校舎耐震補強等事業	129,669	12,584
市来中学校校舎外壁改修事業	14,952	1,452
市来中学校屋内運動場床改修事業	3,882	3,882
「英語のまち」いちき串木野推進事業	4,194	3,928

市教育支援センター事業	2,017	2,017
学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業	509	171
スクールカウンセラー配置事業	1,919	1,098
学校評議員制度	756	756
特色ある学校づくり推進事業	1,500	1,500
特別支援教育支援員配置事業	7,389	4,498
スクールソーシャルワーカー実践研究事業	2,500	0
いちき串木野市地域教育振興協議会設置事業	250	250
家庭教育支援基盤形成事業	1,760	599
学校支援地域本部事業	1,276	1,276
給食センター調理室天井・壁防カビ塗装事業	7,508	508
給食配送車更新事業	4,148	48
自主文化事業	2,160	825
移動図書館車等購入事業	16,309	0
市来体育館改修事業	34,274	2,474
総合体育館建設事業	8,652	8,652
庭球場整備事業	267,150	15,450
市民体育大会	2,273	2,273
薩摩藩英国留学生記念館(仮称)建設事業	11,860	8,050
○世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』		
グリーン・ツーリズム推進事業	100	100
水田利活用推進事業	1,406	1,406
有機農業推進事業	123	123
農業用ハウス設置補助事業	300	300
中山間地域等直接支払制度	17,644	4,808
市民農業塾事業	139	139
県営経営体育成基盤整備事業（川南地区ほ場整備事業）	5,269	2,876
県営経営体育成基盤整備事業（基幹農道整備事業）	9,393	9,393
牛ノ江地区基盤整備事業	3,000	3,000
農地・水保全管理支払交付金事業	2,683	2,563
森林整備地域活動支援事業	8,065	1,917
県営林道開設事業（林道舟川野下線）	14,836	236
林道永牧広野線舗装整備事業	5,000	0
まぐろ漁業母港基地化推進及びまぐろ漁業振興対策補助事業	12,981	12,981
種子島周辺漁業対策事業（魚食普及施設建設）	25,692	4,974
種子島周辺漁業対策事業（遠洋まぐろ漁船 AED 設置事業）	13,629	3,289
串木野漁港広域漁港整備事業	17,244	1,744
羽島漁港地域水産物供給基盤整備事業	10,679	1,079

戸崎漁港地域水産物供給基盤整備事業	27,118	2,718
企業の誘致促進及び育成補助金	830	830
合宿誘致促進事業	206	206
総合観光推進事業	17,119	0
観光宣伝事業	2,940	2,940
特産品普及事業	10,783	0
食のまちづくり推進事業	7,245	3,647
いちき串木野つくし産業まつり事業	7,000	334
○利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』		
市道下塩入線道路改良事業	290,925	8,501
市道久木野線道路改良事業	4,728	28
市道海瀬坂下線道路改良事業	8,770	8,770
市道弘山線道路改良事業	12,437	1,440
市道松比良線道路改良事業	3,833	33
いきいきバス運行事業	16,528	16,528
串木野新港改修統合補助事業	1,304	204
住宅建設（ウッドタウン）事業	39,173	3,437
都市計画策定事業	7,455	3,728
麓土地区画整理事業	413,726	62,914
公営住宅等長寿命化計画策定事業	5,775	3,458
酔之尾東団地駐車場整備事業	15,900	15,900
業務システム刷新化事業	239,568	13,268

3.特別会計の決算状況

(単位：千円)

	歳 入	歳 出	差 引 額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
簡 易 水 道 事 業	285,563	285,563	0	0	0
国 民 健 康 保 険	4,228,153	4,137,226	90,927	0	90,927
公 共 下 水 道 事 業	624,687	624,687	0	0	0
地 方 卸 売 市 場 事 業	12,139	12,139	0	0	0
介 護 保 険	3,148,504	3,133,108	15,396	0	15,396
国 民 宿 舎	57,740	57,740	0	0	0
戸崎地区漁業集落排水事業	14,907	14,907	0	0	0
児 童 デ イ サ ー ビ ス 事 業	21,378	18,973	2,405	0	2,405
後 期 高 齢 者 医 療	351,876	349,456	2,420	0	2,420
計	8,744,947	8,633,799	111,148	0	111,148

4. 平成 24 年度一般会計のあらまし

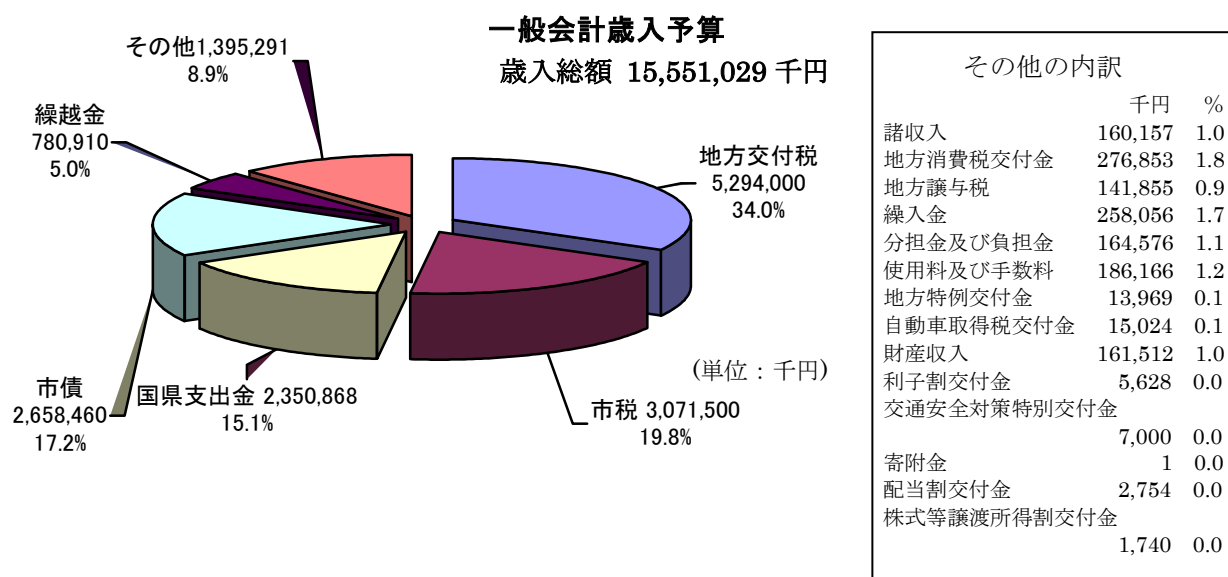
一般会計の 10 月末現在の総額は、155 億 5,102 万 9 千円となっています。

予算の内容及び市税の負担状況、市債、市有財産の状況など図表などをもってお知らせします。

(単位：千円)

会計名		年度	平成 24 年度 10 月末予算額
一 般 会 計			15,551,029
特 別 会 計			9,213,218
内 訳	簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計		251,606
	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計		4,491,537
	公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計		645,383
	地 方 卸 売 市 場 事 業 特 別 会 計		10,676
	介 護 保 険 特 別 会 計		3,333,497
	国 民 宿 舎 特 別 会 計		65,459
	戸 崎 地 区 漁 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計		15,579
	療 育 事 業 特 別 会 計		19,931
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計		379,550
			24,764,247

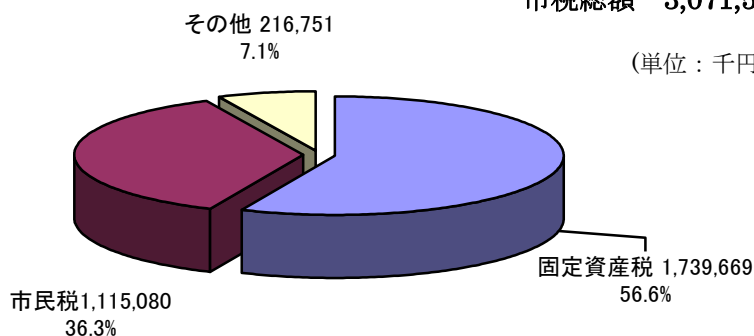
※「児童デイサービス事業特別会計」は、平成 24 年度から「療育事業特別会計」に名称変更



市税の内訳

市税総額 3,071,500 千円

(単位：千円)



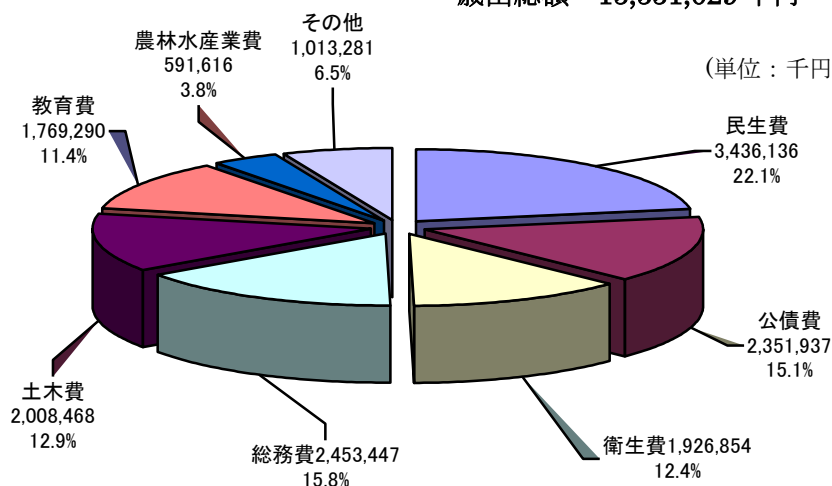
その他の内訳

	千円	%
市たばこ税	141,475	4.6
軽自動車税	73,739	2.4
入湯税	1,537	0.1

一般会計費目別歳出予算

歳出総額 15,551,029 千円

(単位：千円)



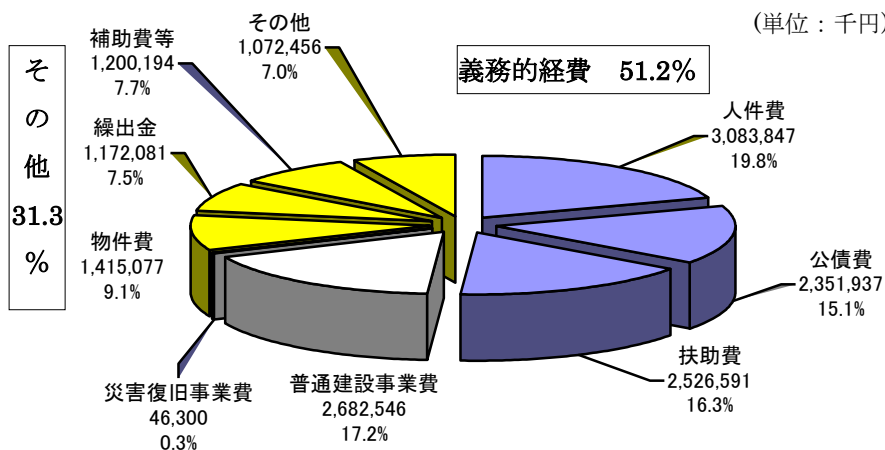
その他の内訳

	千円	%
消防費	549,892	3.5
議会費	169,977	1.1
商工費	225,408	1.4
災害復旧費	46,300	0.3
労働費	11,704	0.1
予備費	10,000	0.1

性質別歳出予算

歳出総額 15,551,029 千円

(単位：千円)



その他の内訳

	千円	%
維持補修費	263,815	1.7
積立金	786,731	5.1
投資・出資・貸付金	11,910	0.1
予備費	10,000	0.1

投資的経費 17.5%

平成 24 年度予算の主な普通建設事業

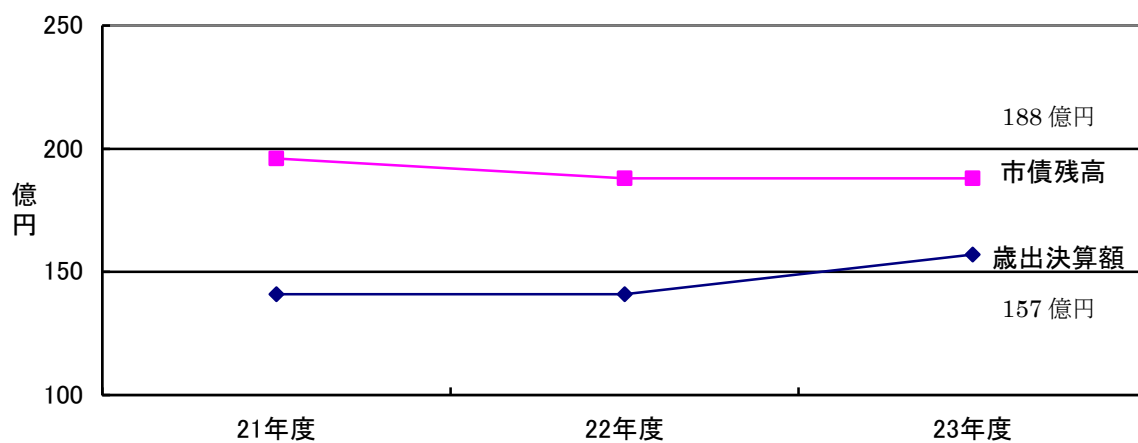
区 分	事 業 名	区 分	事 業 名
総務費	本浦交流センター建設事業 薩摩藩英国留学生記念館（仮称）建設事業（実施設計） 串木野庁舎床張替等改修等事業	土木費	市道弘山線道路改良事業 市道下塩入線道路改良事業 市道海瀬坂下線道路改良事業 市道別府上名線道路改良事業 市道道路維持事業 交通安全施設整備事業 普通河川維持事業 麓土地地区画整理事業 総合運動公園整備事業 ウッドタウン住宅建設事業
衛生費	小規模簡易水道改修事業 合併処理浄化槽設置整備補助事業	消防費	高規格救急自動車更新事業 消防車輛更新事業（分団）
農林水産業費	経営体育成基盤整備事業 （川南地区ほ場整備関係） 農業農村整備事業（広域農道） 県営林道舟川野下線開設事業 県費単独補助治山事業 串木野漁港広域漁港整備事業 羽島漁港地域水産物供給基盤整備事業 戸崎漁港地域水産物供給基盤整備事業 人工漁礁設置事業	教育費	照島小学校外壁改修事業 総合体育館整備事業

市 税 負 担 額（平成 21 年度～23 年度決算・24 年度予算）

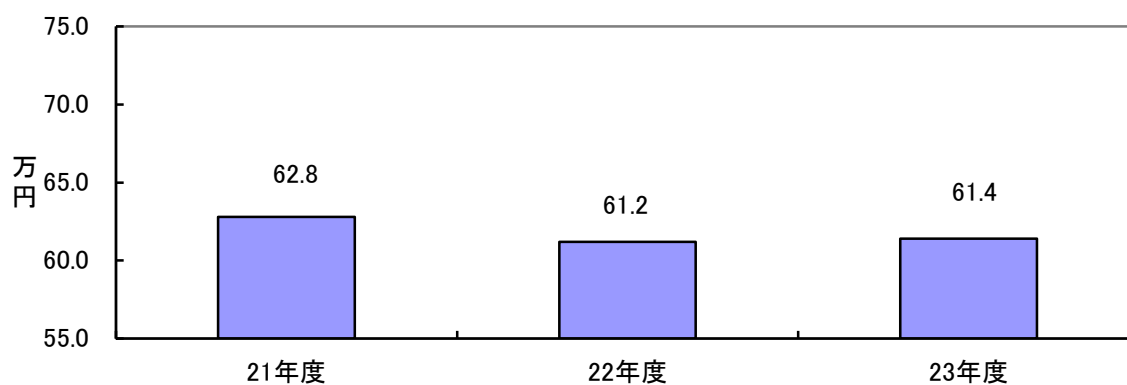
区分	単位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度 予算
市税総額	千円	3,364,251	3,371,596	3,410,138	3,071,500
1 人当たり	円	107,974	109,546	111,676	100,586
1 世帯当たり	円	250,000	251,330	253,901	228,687
人口	人	31,158	30,778	30,536	30,536
世帯数	世帯	13,457	13,415	13,431	13,431

注）人口及び世帯数は、平成 21～23 年度は各年度末、24 年度は 24 年 3 月 31 日現在の住民基本台帳登録者数による。また、市税総額は、市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税及び入湯税の合計である。

5. 市債残高の推移



市民一人当たりの市債残高



6. 市有財産の状況（平成 23 年度末現在）

名 称	現 在 高	名 称		現 在 高
土 地	3,881,085 m ²	基 金		4,513,863 千円
建 物	171,941 m ²	内 訳	財 政 調 整 基 金	1,970,221 千円
山 林（立木）	86,835 m ³		市 債 管 理 基 金	428,142 千円
有 価 証 券	14,379 千円		土 地 開 発 基 金	125,983 千円
自 動 車	140 台		施 設 整 備 基 金	342,260 千円
債 権	314,114 千円		そ の 他	1,647,257 千円

7. 一時借入金の状況（平成 24 年 3 月 31 日現在）

無 （限度額は 15 億円）

8. むすび

平成 23 年度決算状況及び平成 24 年度予算の概要をお知らせしました。平成 23 年度は、都市基盤づくりの根幹となる麓土地区画整理やウッドタウン住宅建設など従来からの継続事業に加えて、庭球場整備、羽島中学校校舎耐震補強など教育施設の整備充実や共生・協働の地域社会の仕組みづくりに向けた取り組みをすすめるとともに、グリーンツーリズム協議会の運営支援等総合観光推進事業や食のまちづくり推進事業など地域活性化のための事業を実施したほか、いきいきバス・いきいきタクシーの運行開始、子宮頸がん等ワクチン接種支援、未来の宝子育て支援金給付など市民生活の各面にわたる事業を実施し、概ね所期の成果を収めることができました。また、東日本大震災の発生を受けて、ハザードマップ作成のための災害危険予想箇所等の調査や消防署や自主防災組織における防災資機材の整備などを行うとともに、高規格救急自動車の更新整備など市民の安心安全確保のための事業を実施したところであります。このように多くの事業を推進したうえで、一般会計及び特別会計の収支状況については、すべて収支の均衡を保つことができました。

平成 23 年度一般会計は、土地開発基金の買戻しを行ったほか、庭球場整備や業務システム刷新、串木野庁舎空調設備改修など合併特例債を活用した事業に取り組んだことにより、平成 22 年度と比べ大幅な増となったところであります。

本市の財政状況は、国の景気対策の影響や行財政改革の効果等により一定の改善が図られておりますが、東日本大震災からの復興や欧州の政府債務危機、あるいは「社会保障と税の一体改革」など非常に不透明な状況にあり、今後の財政運営にあたりましては、従来にも増して国県の動向等を見極める必要があります。

市民の皆様への行政サービスを安定的に提供していくために、引き続き行財政改革に取り組み、持続可能な自治体として健全財政を堅持していかなければならないと考えておりますので、今後とも市民の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。